

WEEKLY NEWS 2013-2014年度 第2640地区 和歌山東南ロータリークラブ

週報 13号 通算 2065回



本日の例会
10月 16日(水)
12:30～華月

例会日：水曜日
第1・第2:18:30～(夜) 第3・第4・第5:12:30～(昼)
例会場：ミエール華月殿 和歌山市屋形町 2-10
事務局：〒640-8215 和歌山市橋丁 23
サイバーリンクス N-4ビル 2階
TEL 073-423-3666 FAX 073-423-7200
<http://www3.cypress.ne.jp/tonan-rotary.html>
E-mail : a-rotary@coral.cypress.ne.jp
会長：郷間博敏 幹事：奥村智子
会報委員長：谷口 拓・副委員長：赤在依美



広川町の花『ササユリ』

ロータリーソング：四つのテスト
行事：クラブフォーラム 米山記念奨学会委員会
卓話「米山月間について」
地区米山記念奨学委員長 谷野一彦様

次回の例会
10月 23日(水)
12:30～華月殿

行事：クラブフォーラム
社会奉仕委員会

先週例会報告

ゲストビジターはございません。

会場監督 赤井 誠

会長挨拶

郷間 博敏 会長

先ず、本日の、クラブ細則 第3条 役員及び理事の選挙

第1節選挙 会長は10月第1例会で11月第1例会において次々年度会長 次年度役員
及び理事の各候補を選出することを告知する事となっておりますので、10月末までに自薦
他薦どちらでも結構ですので手を挙げて頂きたいと思っていますのでよろしくお願ひいたします。



先日、中クラブ様との合同例会に沢山の皆様がご参加して頂きありがとうございます。有意義な合同例会になつたと思います。来年2月には南クラブとの合同例会も予定しておりますので、楽しみにお待ちください。今週日曜日いもほりを予定しておりますが、お天気が心配ですね。

地区から沢山情報が入っています。

1. 和歌山城南ロータリークラブに重大なロータリー章典違反につき クラブ脱会及び解散勧告
2. 地区人頭分担金全額お支払いのお願い
3. E-Club Sunrise of Japanに「機能の喪失」および「瑕疵ある」クラブ通知
4. 今年度地区大会決議（案）

それと、2640地区弁護士有志の方が「国際ロータリー第2640地区所属ロータリアンの皆様へ」との文章を地区クラブに送付されております。

幹事報告

奥村 智子 幹事



・串本町竜巻被害支援のお願いが地区より届いております。

9月15日串本町潮岬付近で竜巻とみられる突風が発生。9月17日の被害状況調査では
245ヶ所がこの竜巻による被害を受けていることが判明。地区では「串本町竜巻被害対
策本部」を立ち上げ、支援義捐金をお願いいたしたく、串本ロータリークラブまで送金
ください。とのことです。

・ガバナー月信 10月号を各テーブルに1部ずつ置いております。2012-13年度地区資金会計報告書も掲載
されています。お目通しください。

東南育英会

中曾真二郎 会計

南君・前田副住職様、本日の卓話よろしくお願ひいたします。



ニコニコ	米山奨学金	ロータリー財団	東南育英会	紀南災害義援 BOX
累計	870,076	0	25,000	8,000

出席報告	出席者	出席率
会員総数	49名	10/2
出席免除会員	3名	9/18
	37名	78.72%
	38名	80.85%

郷間君・前田副住職様 本日は宜しくお願ひいたします。

奥村君・副住職様 卓話よろしくお願ひいたします。

角谷君・前田副住職様 卓話 有難うございます。

松浦君・前田副住職様 本日は卓話よろしくお願ひいたします。

片畠君・セーリングに来て頂いて有難うございました。

竹中・坂口・釜中・中岡・鯨・平・吉田・中曾君・片畠様 先日のセーリング（ヨット）ではお世話かけました。

非常に楽しかったです。ありがとうございました。又、よろしくお願ひします。

本人お誕生日お祝い・前田君、郷間君。

配偶者お誕生日お祝い・前田君、山本君、西口君。



《委員会報告》



社会奉仕委員会 山田さち子委員長

秋の収穫祭の事前準備を 10月 5 日(土) 8:00～から行います。

収穫祭は 10月 6 日(日) 10:00 です。6 日収穫祭は「和歌山県立和歌山盲学校」生徒・ご家族様 27 名、「若者サポートステーションわかやま」からは 8 名ご参加いただきます。

会員皆様の御参加・ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

「仏の教えを現代に生かしたい」 紀三井寺 副住職 前田泰道様



私は、紀三井寺というお寺に生まれて育ちました。寺に生まれたからといって、自分の将来が「お坊さん」と半ば決められていることに一時は反感を覚えました。

兵庫県のキリスト教系の高校に、一人暮らしの下宿生活をしながら通う内、仏教を初めて外から見ることが出来ました。京都の大学で、仏教の原点であるお釈迦様の教えに触れて、やっとその奥深さを知りました。そして、訳の判らないお経を単に唱えて、そのお経の内容を伝えようとしないことは、怠慢だと判りました。

「お寺」の存在価値には、古い文化財を後世に伝えたり、人が訪れればなぜか癒やされる清々しい空間を提供することも含まれるでしょう。葬式仏教と揶揄されても、亡くなった人を見送り、しばしば法事を主宰して、その靈魂を慰めることにも、大きな意義があります。

しかし、本来の仏教は、今生きて在る人の助けとなる為の教えです。人間関係に悩み、病いの恐怖に疲れ果てている生身の人の心を楽にする処方箋を書いて差し上げる役割を持っています。

2500 年前に起こった仏教は、2500 年を経た今でも、忘れた笑顔を取り戻させる力を持っています。なのに、ホコリをかぶった過去の遺物にしてしまっては、もったいない、のです。

人は誰しも「幸せ」を求めます。昔の人は「しあわせ」といわず「さいわい」と読みました。さいわい、の語源は「咲き・わい」です。

口の中に美味が持続するのが「あじ・わい」、賑やかさが続くのが「にぎ・わい」。そして心に花が咲き続けるのが「咲き・わい」です。

人は、心の持ちよう一つで、心に毎日花を咲かせ、少々のことではしぶまない強さを持つことが出来ます。

仏教は、人の心に在る薔の蓮を咲き開かせようという教えです。

« 第1回セイリン同好会報告 »
同好会幹事 鯨 拓也

第一回セイリング同好会が開催されました。

マリーナヨットハーバーオーナーズルームにて片畠艇長より帆船の基本原理、航海ルール、注意点について説明後、いざ乗船。出港時は風が少々あり、天気も秋風を受けながら沖ノ島まで快適クルージング。反転して帰路に。が、風がなくなった。^^；エンジンにて帰港。

マズマズの第①回目クルーズでした。

次回は沼島上陸クルーズを予定中。多くのご参加お待ちいたします。



「秋の収穫祭」 準備作業 10月5日(土) 8:00 ~



枝豆



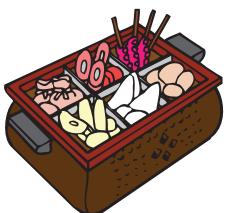
畑を覆っていたマルチを丸めておいてます

「秋の収穫祭」10月6日(日) 10:00 ~ 参加者:東南 RC35名・盲学校27名・特・ス 8名



山田社会奉仕委員長ご挨拶・郷間会長ご挨拶







10月10日(木)和歌山新報
に掲載いただきました。



街の NEW HOT WAVE

東南RCが収穫祭

秋晴れの芋掘り楽しむ

和歌山東南ロータリークラブ（RC、6日、社会奉仕活動として、県立和歌山盲学校の生徒と保護者「若者サポートステーションわかやま」の若者を招き、「秋の収穫祭」を行いました。同クラブが隔年で開くイベントで、同市西浜の鷲本脳神経外科内科の畑に植えたサツマイモとエダメを収穫。秋晴れの下、約70人が参加しました。同地区のサツマイモは砂地で育つ昔ながらのブランドイモだといい、参加者は大きく育ったサツマイモを収穫しました。

大きな声で「ローリークラブはさまざまな職種の会員がいるひきもりなど理由があつて就業が難しかった若者と交流し、仕事のマッチングな方になれることがあると思う」と、イベントを通じた若者との交流の意義を語りました。

参加した同市の18歳男性は「農業はやつたことがある。久しぶりに土を触ると嬉しい」と笑顔。「トマト作りを途中でやめてしまつた。今日参加して、やはり農業をしたいと思つた。トマトを作りたい」と未来を思いました。

収穫後は、同クラブ会員らが作った焼きもやしや赤飯、ちらし寿司などを盛りだくさんで、盛りだくさんの食事が用意され、参加者は元気に交流を深めていました。

第2回東南会ゴルフ 10月12日(土) ラ・グレースゴルフ倶楽部



優勝 辻本圭三会員

